

1 「みらいイメージ」ワークショップについて

鉄道立体化の実現と併せて整備が見込まれる駅前広場の検討にあたり、地域住民が駅前に求める要素を把握するとともに、理想の駅前空間のイメージを共有することを目的に、AI 画像生成ソフト「Renderly」を利用したワークショップを実施しました。

2 「みらいイメージ」ワークショップの流れ

(1) 来場者が駅前に欲しい要素を以下より3つ選択

テーブル・ベンチ、マルシェ、花壇、カフェ、花屋、スーパーマーケット、キッチンカー、イルミネーション、大きなショッピングモール、芝生、パン屋、木、ケーキ屋、バス停、コンビニ、テラス席、飲食店、公共施設、病院・クリニック、広場、幼稚園、集会所、銭湯・温泉、サウナ、ドラッグストア

(2) AI 画像生成ソフト「Renderly」にて画像を生成・出力

ベース画像は「鐘ヶ淵地区まちづくり計画（案）」における駅前広場の整備イメージ図です（図1）。



（図1：ベース画像）

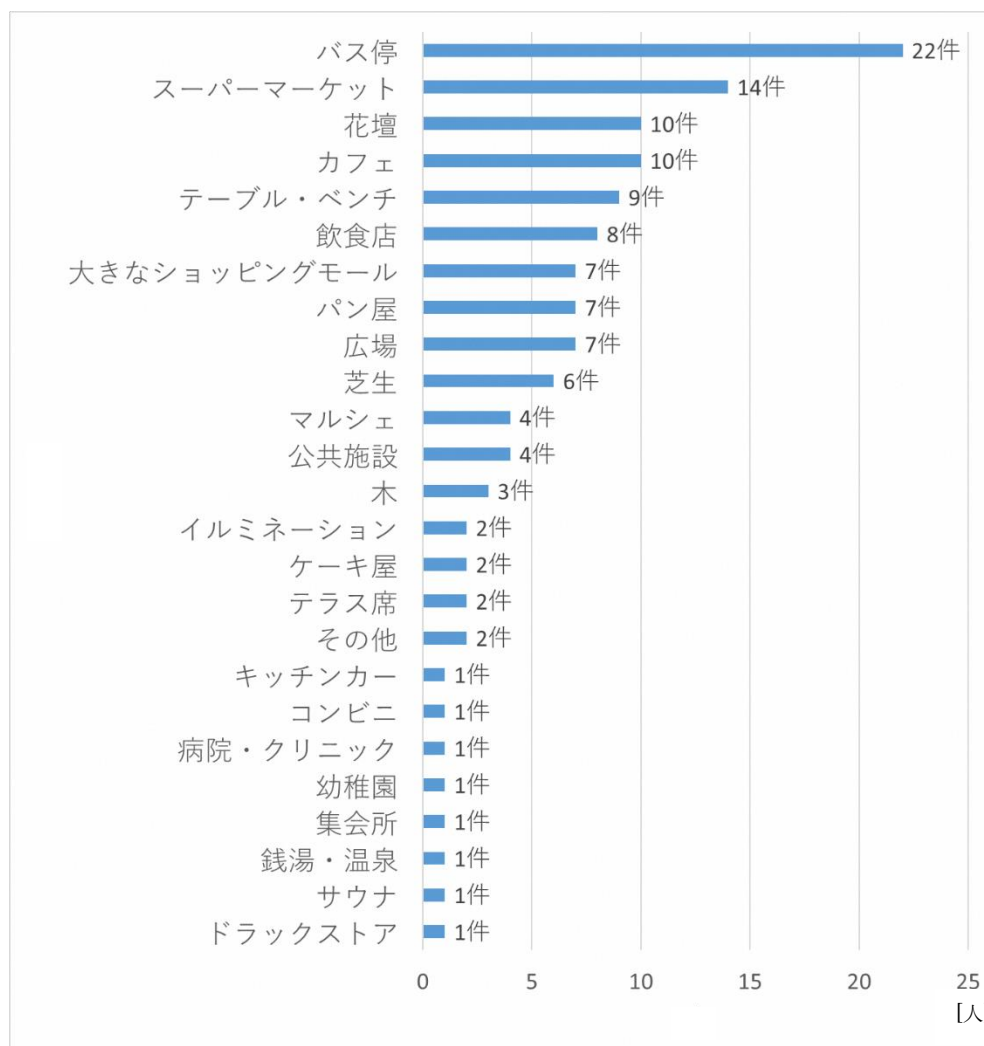
(3) 出力した画像に、来場者が年齢層、居住地及び駅前まちづくりのメッセージを記入

(4) 作成した作品を展示して共有（よいと感じた作品には来場者がシールで投票）



（画像1：作品の展示の様子）

3 来場者が選択した「駅前に欲しい要素」



(表1：選択ワード 複数回答)

- ・最も多く選択された要素は「バス停」でした。現在、バス停は駅から離れているため不便との声もあり、駅前に設置する必要性が高いと考えられます。
- ・バス停に続き多く選択された要素は「スーパーマーケット」でした。他にも、「大きなショッピングモール」、「パン屋」、「ケーキ屋」、「飲食店」なども選択されており、現在、駅周辺の大型のスーパーは墨田二丁目にある1店舗のみで、また、駅前に商業施設が少ない点から、生活利便施設の需要が高いと考えられます。
- ・「広場」、「芝生」、「花壇」、「テーブル・ベンチ」についても複数の意見が挙がっており、駅前のにぎわい創出に向けて、地域の人々が活動する場や滞留するためのファニチャーが必要だと考えられます。
- ・その他としては、「小江戸の雰囲気を感じられるもの」、「人が集まれるお店」といったご意見がありました。

4 来場者にいただいた「駅前まちづくりのメッセージ」

駅前広場を！若い人が活躍できるまちづくりを！
明るい町
賑わいのあるまちづくりを！
高齢者が住みやすいまちになってほしい！
とても大変なプロジェクト推進を有難うございます。
大きな広場が必要
安心安全！
新しいだけではなく歴史を活かした発信を！
いろんな店もある活気あるところにしてほしい
若者が集まる街へ。よろしく願いいたします。
公共手続きがしやすいまち
歩きやすい道を求めます
にぎわい、イベント、祭り
住みやすいまちへ！
早く！
地元の方々がまちづくりに対して熱心に取り組まれていると感じました。 立体交差に含めて駅前広場の整備とほかのまちからたくさん移り住み、人口が増えるまちづくりを応援しております。
子育てしやすいまち。ショッピングモールでお店をたくさん増やしてほしい。
・道路を広げて！ ・大きい広場が欲しい ・近くにおしゃれなお店が欲しい！（スタバみたいな）
みんなまってる！！
既成概念にとらわれない楽しい駅前を整備してください！
街が活性化するような街作りに進んでほしい
計画を早く進めてほしい！！
早く
早期実現
なるはやで！
細かく説明していただきありがとうございました。
こじんまりとした開発を望む
目指せ墨田区1 栄んな街 地面は No1 の落ち着いた明るい雰囲気
皆が喜んで集える場所に
緑がたくさん！！
下町の良さをぜひ残して！
明るく楽しいまちになりますように！
利便性の高いまちになったら嬉しいです
お店、人が集まるところを期待しています。

（表2：来場者にいただいた「駅前まちづくりのメッセージ」）